

晩秋の「茶話本舗テイスビー」
 入府中若松の風と「三鷹連雀の
 風の二つの事業所を訪ねた。こ
 こは民家を利用して定員10名
 までの小規模なテイスビーを
 行っているという老人介護施
 設だ。どちらか閑静な住宅地の
 中の軒家で、紺地の布に白文
 字を染め抜いた「介護職」の旗
 がなければ「般のお宅」ともたぐ
 区別がつかない。



一人ひとりの人生と向き合う介護を

茶話本舗デイサービスの

熱い取り組み

居間に入るとお年寄りたちが
 カルタをしたりお茶を飲みながら
 談笑したり、数人ずつ思い思いの
 場所できつろいでいた。スタッフ
 の方によればその日のお天気や
 メンバー、体調などに合わせて、散
 歩や買物に行ったり、庭の掃除を
 したりもある。まるで自宅にいる
 ような感覚で、それぞれが自分の
 役割を見つけて、すすんで洗濯物
 をたんでくれたり、食事の支度
 や後片付けを手伝ってくれたりも
 するのだそう。そんな日常の中
 で役割を担いながら「○○さんあ

りがどう」と周囲から感謝を
 受ける精神的満足感、並びに
 身体機能の維持・回復を目指
 す「生活リハビリ」を取り入
 れている。

「車イスの方や麻痺の方
 認知症の方など、うちには本当に
 様々な症状の方が来られます。で
 も、どんな方でも自分でできるこ
 とはたくさんありますし、皆さん
 それぞれ生きてきた人生のプライ
 ドもあります。たまには喧嘩する
 こともあるけど、それで脳が
 活性化する、ということもあるで
 しょう。私たちは手助けはするけ
 れどもあくまで黒子ですし、実は
 そんなに優しくするわけでもない
 んです。だってここに来られてい
 るご利用者は決して可哀相なお
 年寄りではないですから」そんな
 ふうに彼らの生活をさりげなくサ
 ポートするのは若松の「風」の管理
 者、鷲谷裕子さん。大規模施設で
 の介護を長年経験した後「もこと



原田匡代表



高山仁美さん



鷲谷裕子さん

一人ひとりと深く関わって、真に
 ご利用者を大事に出来るケアがし
 たい。」と思い、入社した。「ここ
 は、自分の思い描いていた理想の
 介護が実現できるんです。」と笑
 う。「ここには、他の施設にはない独
 特の時間の流れがあるんです」と
 いうのは「連雀の風」の管理者、高
 山仁美さん。「ここでは職員が一時
 間ただ黙って彼らの横にいて手を
 繋いでいる、なんていうこともあ
 るんですよ」そんな静かな安らぎ
 の場を提供できるのも、人と人と

「泊八百門と格安なので、利用希
 望者は大変多い。
 この二つの事業所のオーナー、
 原田匡氏はほかにも様々な介護
 医療関係の会社のサポーター役も務
 める若き経営コンサルタントだ。
 彼がこの事業にこだわる理由は「
 つ。お年寄りたちからは常に学び
 がある」という実感で、介護の現場
 を活性化して、ご利用者や家族は
 勿論職員など関わる全ての皆が
 真に元氣になれる環境をつくりた
 い」というまっすぐな想いがある
 からだ。

「誰もが気軽に利用できて、家
 族の助けにもなる。そこで働く職
 員も笑顔でいることができる。関
 わるみんなが幸せになれる。そん
 な地域密着型の施設を私は作り
 たいんです。これは社会貢献のト
 真ん中に切り込んでいく」として
 も魅力的な仕事なんですよ」
 ここでは月に1回の誕生日会な
 く、一人ひとりのお誕生日をみな
 なで祝ってあげたい」と語る原田
 氏のまなざしは、常に熱く、優し
 いのだった。

●茶話本舗 府中若松の風担当 鷲谷 裕子
 府中市若松2-18-18
 ☎042-380-6933
 ●茶話本舗 三鷹連雀の風担当 高山 仁美
 三鷹市上連雀3-7-11
 ☎0422-40-5055
 本ページへは <http://kaigo-genkka>